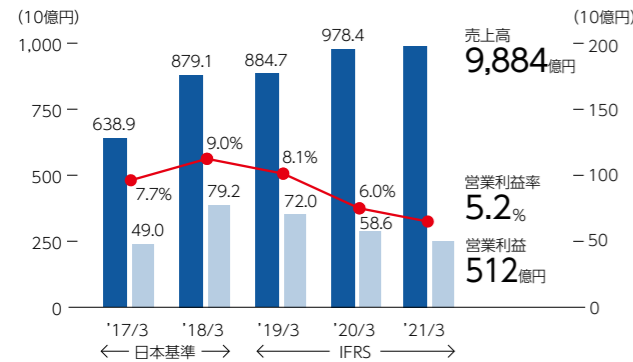


財務・非財務ハイライト

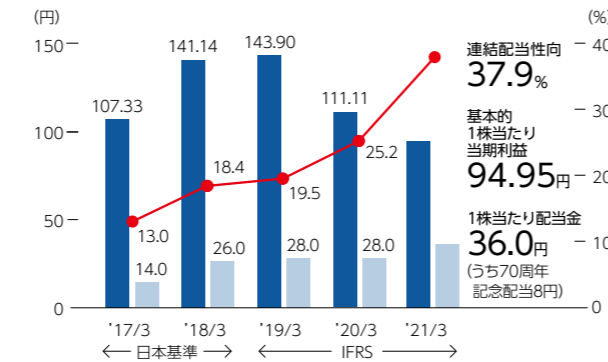
財務ハイライト

売上高、営業利益、営業利益率



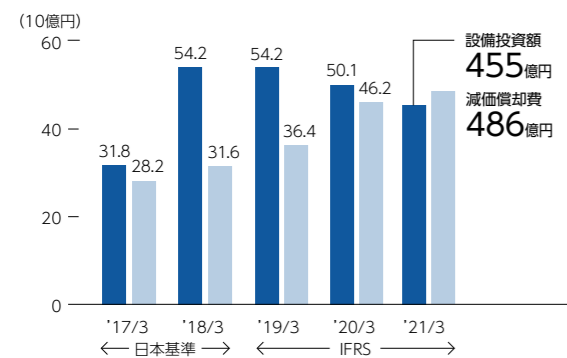
収益力のさらなる向上を実現するために、徹底したコスト削減、高付加価値製品と新技術の開発および拡販活動に注力した結果、売上高は過去最高を更新しました。

EPS および配当額



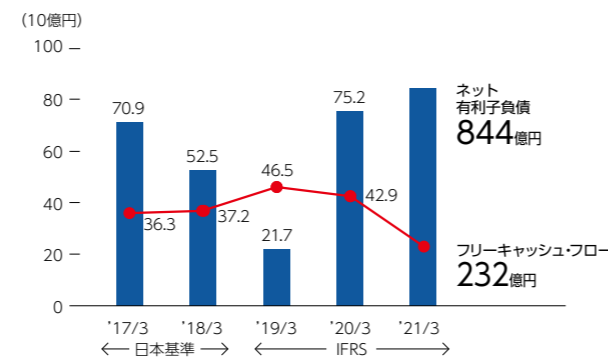
業績をより反映した水準での利益還元をはかるとともに株主の皆様への感謝の意を表し、期末配当金については70周年記念配当8円を加えた22円とし、2021年3月期の配当は36円としました。

設備投資額、減価償却費



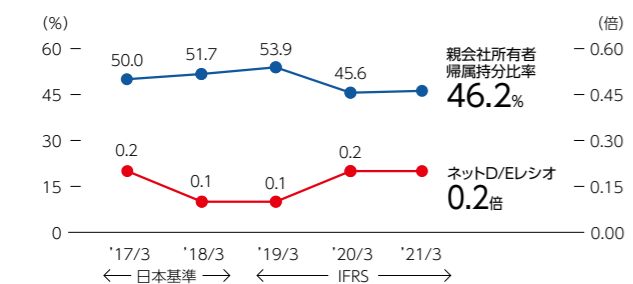
設備投資額は電子機器事業の増強投資を中心に実施しました。

ネット有利子負債、フリーキャッシュ・フロー



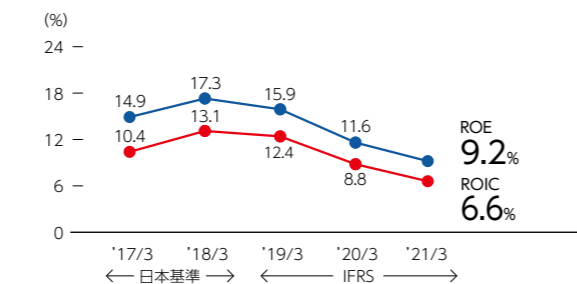
エイブリックの経営統合および連結子会社であるC&A TOOL ENGINEERING, INC.の株式の追加取得等によりネット有利子負債は増加しました。

親会社所有者帰属持分比率、ネットD/E レシオ



親会社所有者帰属持分比率は前期比で改善、ネットD/Eレシオも前期と同水準となり、財務規律を維持しています。

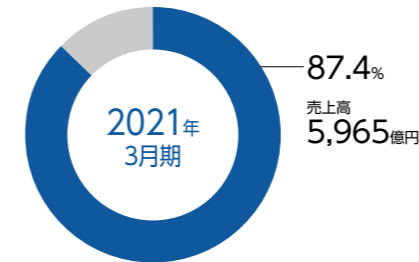
ROE、ROIC



ROE、ROICとも、COVID-19に起因する第1四半期の急激な受注減および第4四半期における一時費用（ユーシン欧州構造改革費用等）等の影響により低下しました。

非財務ハイライト

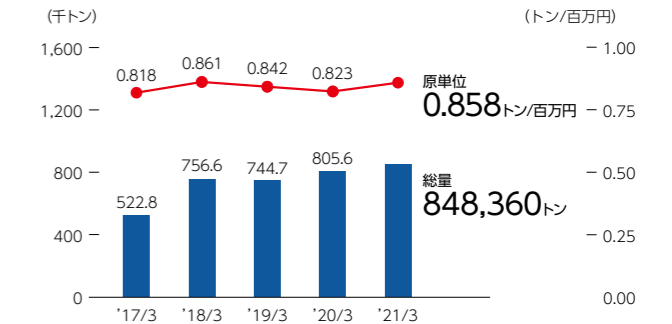
グリーンプロダクツ売上高比率



2021年3月期のグリーンプロダクツの売上高は5,965億円で、全売上高(自社で設計ができない製品を除く)の87.4%でした。

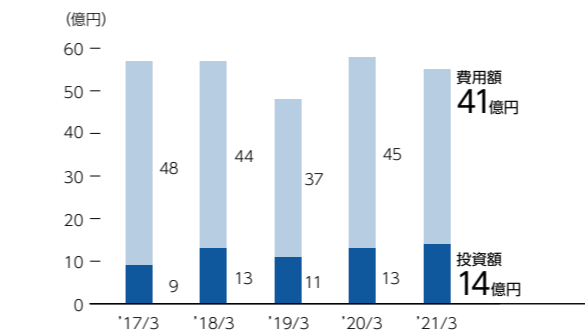
グリーンプロダクツ P.54

CO₂ 排出量



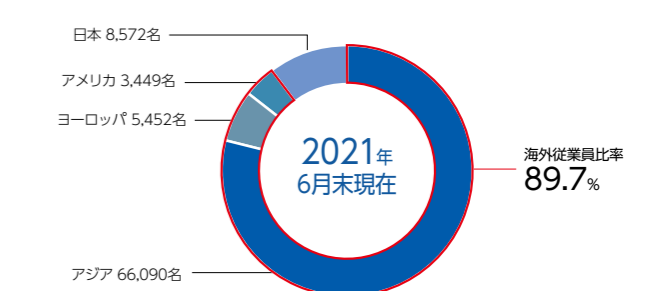
地球温暖化に関わるCO₂排出量を総量、生産高原単位でとらえています。2021年3月期は前期に比べ、総量で5.3%増加、生産高原単位で4.3%増加となりました。

環境保全コスト



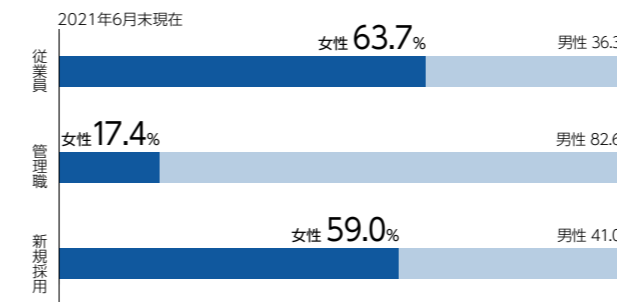
環境省の発行する「環境会計ガイドライン2005年版」を参考に、投資額、費用額の集計をおこなっています。2021年3月期の投資額、費用額を合わせた環境保全コストは55億円となりました。

地域別従業員数



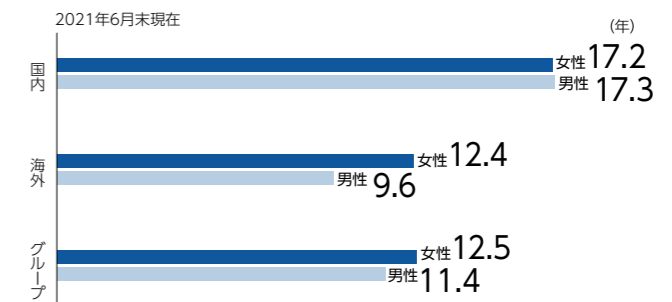
海外売上高・生産高比率がそれぞれ7割、9割近い数値のため、海外従業員比率は89.7%と高い数値となっています。

女性比率（従業員、管理職、新規採用）



多様な人材が能力を最大限に発揮できる環境づくりによって、新たな価値観や競争力の創出を目指し、女性活躍を推進しています。2021年3月末の女性従業員比率は63.7%、管理職比率は17.4%となりました。

男女別平均勤続年数



男女間で大きな差はなく、グループ全体では女性の勤続年数が長いことから、引き続き育児休業後に就業継続できる職場環境づくりに取り組んでいきます。